

五ノ新聞

08.11. No.138
 発行 市岡日出夫
 発費 0883-88-5292

十月末には霧氷が見られ、剣山頂。十月下旬から紅葉がはじまり、今は、見の越から奥祖谷二重かおら橋、六面が見頃とみまわしている。

三嶺のコメツツツも中旬頃より見事な紅にそまちはじめ、美しい色どりをみせている。

下の厚真は、十月十六日、白髪方面からこの三嶺の紅葉です。落合峠も、霧谷溪谷も、紅や黄に染みこみ、何回かもあきません。

十月は特に剣山ガイドが続き、頂上からはじまり、

紅葉とちゃんと確認出来たし、毎回、天候にも恵まれ、

れ、こんなに紅葉狩りをしたものは、はじめのころと違って、

く変化も、今では、ソロソロの



～ 剣山、見の越の紅葉 ～

深

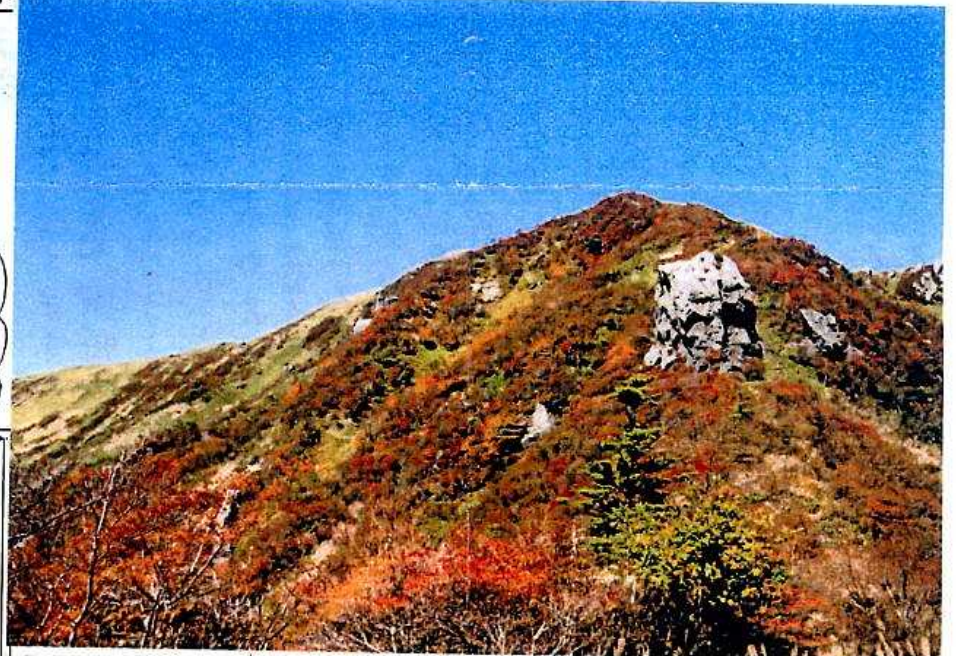
きり
 ゆく

秋

黄色が一際目立つてきています。また、剣山、三嶺、寒峰などではマユミのピンクが見事です。この向かいガイドの時に登山客の一人が「まるで紅葉のよう」と感動していました。

その程、今頃は目につきます。ソリバナも負けじと、紅く、風に揺れています。上旬には、ヤマボウシの赤い実がいつかいつか見えています。また、はじめの頃、名前を頂上ヒツジの新居さんに教えて頂いた「コハノクドウ」も、めでたさ、ちよと、黒い小工を、更をいつかいつか見えています。

この様に、一日と祖谷の山奥の秋が深まり、これから十一月中旬にかけて、祖谷川を下って、美しい色に染められます。ちよと、祖谷川が強く、一息に紅葉を、登山道は、紅葉を踏みながらの行進。気持ちいいですよ。



何物、本物

昨年から日本中に吹きまわっている「本物の味」の風。様々な所で「偽者」が本物の味に言われている。食べ物から「フード」まで、何を信じればいいのか。

たとえば、本物の祖谷体験と言え、何ですか？

「本物の祖谷の食材」って果して、それだけ、曖昧な社会が「本物」としてまかり通っているのでは、いざいざ、どうですか？

それだけ、祖谷にこだわって、まかり、ソバに「コニヤク、トーフ、少ヤガ」等は、美味しい祖谷の味と言えませんが、それだけ、こだわれば、本物の祖谷の味、ほんとう。

旬の

